

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 封入体筋炎における易罹患性遺伝子の探索と同定

【研究責任者】 神経研究所 疾病研究第一部 西野一三

【本研究の目的及び意義】

本研究の目的は、筋疾患診断支援事業で行った筋レポジトリーを基盤とし、ゲノムワイド関連研究を用いて、封入体筋炎の病因・病態解明を行います。これらにより、依然として病態不明の封入体筋炎の全容を明らかにするとともに治療法開発への基盤形成を行うことを目的としています。これらにより、新たな治療法の開発、および、これまで確定診断がつかず有効な治療を受けられなかった方に対する診断の一助となることが期待されます。

全ての解析は University College of London (UCL) Institute of Neurology and The National Hospital for Neurology and Neurosurgery で行われます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる検体

「筋疾患診断支援と筋レポジトリーの構築」(主任研究者:西野一三)において筋レポジトリー登録されている症例約20例を対象とする。

利用する試料・情報等

試料:患者ゲノムDNA、RNA、血清、血漿

情報等:年齢、性別、臨床病理情報、遺伝子変異情報

研究期間

倫理委員会承認後より2026年3月31日まで

【共同研究機関】

東北大学 神経内科学分野 教授 青木正志、東北大学病院 脳神経内科 助教 鈴木 直輝

熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科 准教授 山下 賢

鹿児島大学病院 脳神経内科 講師 橋口 昭大

公立大学法人和歌山県立医科大学 教育開発センター 教授 村田 顕也

徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経内科学分野 教授 和泉 唯信

UCL Institute of Neurology and The National Hospital for Neurology and Neurosurgery, London, UK

Professor of Neurology and Neurogenetics, Henry Houlden

2021年3月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第一部 氏名 西野一三

電話番号 042-341-2711(代表)

e-mail:nishino※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinjimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)